

これからのお出かけは、**ライトライン**と**公共交通**で！！

Webサイト「乗ろうよ！ナビ」が便利



「乗ろうよ！ナビ」
<https://u-kotsu.navitime.biz>



宇都宮市内の、公共交通での移動がもっと便利になる！ライトラインや路線バスの経路を簡単に検索できる「乗ろうよ！ナビ」をご存じですか？あなたの自宅の最寄りのバス停留所やライトライン停留場から、行き先の停留所・停留場までの経路や所要時間を、カンタン検索。ここまではよくある普通の経路検索ですが、実は「乗ろうよ！ナビ」の場合、それだけではありません。マイカー移動と比較してどれくらい CO₂ 排出量が減るのか、そしてあなたのカロリー消費量がどれだけ増えるのかを、同時に算出してくれるのです。まちにとってはクリーンで、利用者にとってはプチ運動になって身体に良い。そんな公共交通のメリットを、数字で目に見せてく

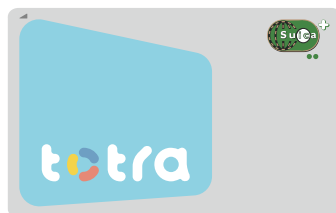
れるんですね。これが意外と面白く、検索の際のご褒美にもなってくれます。

さて、そんな「乗ろうよ！ナビ」は今後、検索対象の拡大や、おトクな乗継割引の自動計算もできるように、リニューアルを検討中です。ご期待ください！

交通系IC「totra」がおトク

totra は、SuicaやPASMO 同様にチャージ・利用でき、宇都宮市内のさまざまな公共交通機関をこれ 1 枚で乗りこなせる、カンタン・便利な交通系 IC カード。地域独自の機能として、ライトラインや路線バス、地域内交通の利用で交通ポイントが貯まる（運賃の 2% 相当分）ほか、ライトラインや路線バス、地域内交通間を乗り継いだ際の割引（100 円～ 200 円）機能など、嬉しいいっぱい！公共交通に乘れば乗るだけおトクになるカードなので、ぜひ使ってみてください。

totra の入手先や、その他の便利な機能は、ぜひホームページでチェックしてみてくださいね。



※「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
※「PASMO」は、株式会社バスモの登録商標です。

<https://www.ic-totra.jp>



誰でも簡単！ライトラインの乗り方

交通系 IC カードの場合

- 乗車時には、ドア横の緑の IC カードリーダーに IC カードをタッチしてください。全てのドアからご乗車いただけます。
- 降車時には、ドア横の黄色の IC カードリーダーに IC カードをタッチしてください。全てのドアからお降りいただけます。
- 交通系 IC カードの入金
車内で IC カードの入金（チャージ）が可能です。車両先頭部、または最後尾にある運賃箱をご利用ください。



現金の場合

- ご乗車の前に、ホーム上の整理券発行機より整理券をお取りください。全てのドアからご乗車いただけます。
- 降車時には、運転席後ろのモニターで運賃をご確認の上、先頭のドアよりお降りください。お降りの際に、乗務員のいる先頭車両の運賃箱に、整理券と一緒に運賃をお入れください。両替には運賃箱をご利用ください。



始まっています、**公共交通**のかしこい利用

宇都宮清陵高校のチャレンジ



ライトラインの沿線に位置する本高校はこれまで、登下校送迎のためのクルマが付近の渋滞の一因になってしまうなどの問題を抱えていました。また、市内で発生した高校生の交通事故の、およそ 9 割が自転車通学によるものとのデータもありました。しかし、もしも多くの学生さんが、ライトライン等公共交通での通学に切り替えるなら。一人ひとりにとっ

ては「安全に通え」「通学が楽になり」「時間が有効活用でき」、社会にとっては「渋滞の緩和」「交通事故の抑制」「環境への好影響」「公共交通の活性化」といったメリットが生まれるでしょう。公共交通を使えば使うほどメリットは大きくなり、将来の公共交通整備への投資にもなりえます。そんな現状や未来への理解を促し、意識の醸成を図るべく、市は、公共交通での通学促進を目的とした学生向けパンフレットを制作。学生目線に立ち、学生さんたちとの共同作業によって、プランニングやデザインを行いました。完成したパンフレットは好評のうちに本高校の皆さんに受け入れられ、活用されています。



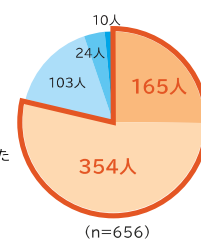
清原地区の皆さまの意識変化

上の記事にあるように、宇都宮市では公共交通の再編に併せて、ライトライン＆路線バスの経路検索サービスである「乗ろうよ！ナビ」を開設しました。そしてそれと併せ、ライトライン開業やバス路線再編によって公共交通環境が変化した「清原エリア（清原台・ゆいの杜）」などにお住まいの方を対象に、交通手段の利用実態を把握するためのアンケートを行いました。

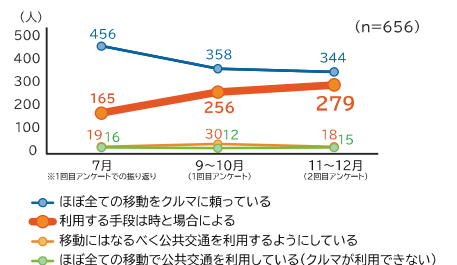
【対象・手法】清原台・ゆいの杜などにお住まいの約 8,000 世帯に対し、「乗ろうよ！ナビ」を操作いただきながら、ライトライン開業やバス路線再編前後における、公共交通利用頻度の変化などをアンケートで調査（事前・事後の計 2 回）。

設問：「乗ろうよ！ナビ」を通して、あなた自身がLRTやバスを利用することのイメージは湧きましたか

- とてもイメージが湧いた
- まあまあイメージが湧いた
- どちらともいえない
- あまりイメージが湧かなかった
- 全くイメージが湧かなかった



設問：普段の外出で公共交通とクルマをどう使い分けていますか



【結果】事後アンケートまで回答いただいた 656 名の方々においては、ライトライン開業やバス路線再編の前後で公共交通の利用頻度が増加したほか、「乗ろうよ！ナビ」を操作いただいた方の多くが「マイカーと公共交通を使い分けてみよう」と意識・行動を変えるきっかけとなったとの結果が出ました。

編集後記 創刊のメッセージ

この度、宇都宮市が展開する公共交通利用促進運動「MOVE NEXT UTSUNOMIYA」の事業PR紙として、「乗ろうよ！通信」を創刊の運びとなりました。手探りではありますが、市の交通政策課のこれまでの活動を知っていただくこと、そして今後の予定をお知らせしていくことなどを通して、公共交通を少しでも身近に感じていただければと考えています。公共交通は、たとえ週 1 回・月 1 回の利用でも、私たちの環境や健康に良い影響をもたらします。本紙掲載の情報などもご参照いただきながら、ぜひ、大きく生まれ変わった市内の公共交通をご利用の上、そのメリットや魅力を体感いただければと思います。ライトライン開業 1 周年のタイミングでは、イベントや、公共交通のさらなる利便性向上などを展開予定です。本ロゴマークにご注目の上、どうぞご期待ください！

